

ご販売店様・サービスマン専用 発電所 ID 設定マニュアル

2019 年度
モデル用

※ お客様は発電所 ID の設定作業を行えません。必ず販売店様、施工店様もしくはメーカーサービスマンにて作業を行ってください。サービスマンコードはお客様にお伝えしないようお願いします。

本マニュアルは、電力会社が行う太陽光発電システムの出力制御の開始にあたり、お客様（発電事業者様）所有の電力検出ユニットに発電所 ID と出力制御スケジュールを設定するためのものです。お手元に以下をご用意のうえ、設定をお願いします。（なお、日中にパワーコンディショナが発電している状態で、設定と動作確認を行ってください。）

① 発電所 ID

電力会社からお客様（発電事業者様）へ郵送されるダイレクトメールに同封されています。新規契約の場合は、系統接続のときに電力会社から発行されます。

② 設置パワーコンディショナごとの契約容量、太陽光発電システムのパネル容量がわかるもの

（例）『各 PCS 系列の諸元ほか』（電力会社に提出した仕様確認依頼書に添付されたもの）

③ 出力制御スケジュール

インターネット接続環境下※¹⁾ ではネットワーク経由で自動更新されます。

インターネット環境がないときは、各電力会社の専用サイトから、あらかじめ microSD カードに出力制御スケジュールのデータ（以下、スケジュールファイルと呼ぶ）を保存して準備してください。

発電所 ID 設定を行う場合、サービスマンコードの入力画面に、以下のサービスマンコードを入力すると、出力制御の設定画面にアクセスできます。

サービスマンコード


5 2 4 1

【サービスマンコードはお客様にお伝えしないようお願いします。】

※ 電力検出ユニットへの発電所 ID 設定には、パソコンまたは対応したモニターが必要です。あらかじめご持参ください。なおモニターのファームウェアは、出力制御対応版であることを事前に確認してください。

※ 1) 電力検出ユニットがルーターを経由してインターネットに接続されている環境のことです。

■ 発電所 ID 設定に必要な設定・入力項目の一覧

設定・入力項目	内 容
サービスマンコード	発電所 ID 設定を行う場合、サービスマンコードの入力が必要です。入力しないと出力制御の設定画面にアクセスできません。
電力会社 / 発電所 ID	お客様（発電事業者様）が契約されている電力会社を選択し、電力会社からお客様に送付された発電所 ID を入力してください。
制御対象情報	各パワコンごとの制御対象容量（契約容量）の設定が必要です。制御対象容量とは、パワコン定格容量とパネル容量の小さい方の値です。パネル容量は手入力してください。パワコン定格容量は自動取得できない場合があります。
出力制御スケジュール	インターネットに接続している場合はインターネット経由で設定・更新します。 インターネットに接続していない場合は microSD カードでの設定・更新となります。
時刻	インターネットに接続している場合は設定不要です。自動で設定されます。 インターネットに接続していない場合に設定してください。
出力変化時間	通常は変更不要です。初期値は 10 分です。 10 分と異なる値を電力会社から指定された場合のみ設定してください。
余剰消費連動制御	全量買取契約では必ず「OFF」にしてください。（  ボタンが灰色になっている場合は操作不要です。） 余剰買取契約では通常は「ON」ですが、本機の他に出力制御指示を行う機器がある場合は、必ず「OFF」にしてください。
出力制御開始	「出力制御開始設定」画面で「有効」と設定してください。 以下全ての項目が正しく入力・設定されていれば、出力制御スケジュールにより出力制御を行います。

BE0420-3082

電力検出ユニット



- 余剰買取契約と全量買取契約では出力制御の仕様が異なります。発電所IDの設定の前にあらかじめ、発電事業者様の契約に対応した機器・設定であることを確認してください。
- 電力検出ユニットへの設定は、モニターまたはパソコンを用いてください。通信設定方法や対応機器は、機器に同梱されている取扱説明書を参照してください。

バージョンを確認する

メイン画面から **メニュー** ⇒ **設定** ⇒ **2回** ⇒ **ファームウェア** の順にタッチするとファームウェア画面が表示されます。

電力検出ユニットのバージョンが表示されることを確認してください。バージョンごとの遠隔出力制御対応は以下の通りです。

- 「出力制御：03.00」… 九州電力様、四国電力様、沖縄電力様、中国電力様、東北電力様対応
- 「出力制御：04.00」… 九州電力様、四国電力様、沖縄電力様、中国電力様、東北電力様、東京電力様、北海道電力様対応
- 「出力制御：05.00」… 九州電力様、四国電力様、沖縄電力様、中国電力様、東北電力様、東京電力様、北海道電力様、北陸電力様対応
- 「出力制御：06.00」… 九州電力様、四国電力様、沖縄電力様、中国電力様、東北電力様、東京電力様、北海道電力様、北陸電力様、中部電力様対応
- 「出力制御：07.00」… 九州電力様、四国電力様、沖縄電力様、中国電力様、東北電力様、東京電力様、北海道電力様、北陸電力様、中部電力様、関西電力様対応



(以下、画面は表示例です。)

出力制御設定を行う

出力制御設定を行うには時刻設定、ネットワーク設定（出力制御スケジュールをネットワーク経由で更新する場合）が行われている必要があります。

出力制御設定画面を表示する

メイン画面から **メニュー** ⇒ **設定** ⇒ **2回** ⇒ **出力制御** ⇒ **決定** の順にタッチすると、出力制御設定 1/2 画面が表示されます。

▶ をタッチすると、サービスマンコード入力画面の後、出力制御設定 2/2 画面が表示されます。サービスマンコード入力画面では、**入力** をタッチしてサービスマンコードを入力してください。



手順：次ページ以降の記載内容に沿って
①～⑤を確認/設定後、⑥を実施して下さい。

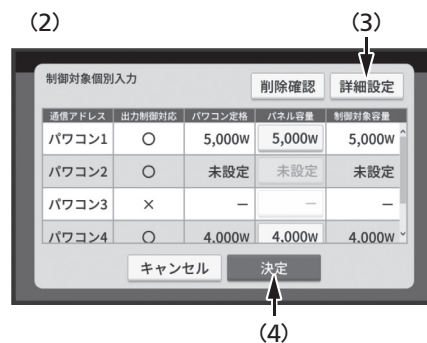
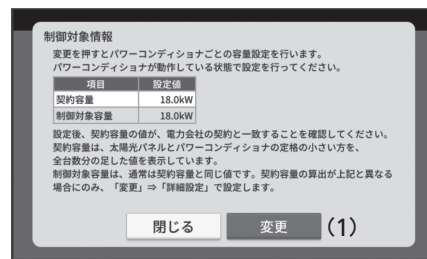
①制御対象情報を設定する

- (1) **変更** をタッチします。
→制御対象個別入力画面が表示されます。
- (2) <未設定> をタッチして、各パワコンごとにパネル容量を設定します。
- (3) 契約容量がパワコン定格値とパネル容量によらない場合のみ、**詳細設定** をタッチして各値を入力します。
- (4) **決定** をタッチします。
→制御対象情報画面が表示されます。

※ パワコン定格は一定時間（10分程度）発電を継続すると自動取得されます。パワコン定格が自動取得できない場合は、この画面でパネル容量を入力できません。

詳細設定 をタッチすると、自動取得を待たずにパワコン定格の手入力が可能です。その後、パネル容量を入力してください。

※ 接続履歴のない通信アドレス（パワコン番号）には設定できません。（通信アドレスはパワコン本体の整定値で設定したものです。通信アドレス1番のパワーコンディショナを「パワコン1」と表示します。）



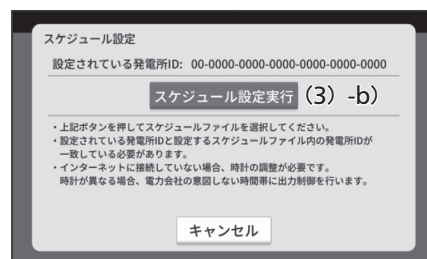
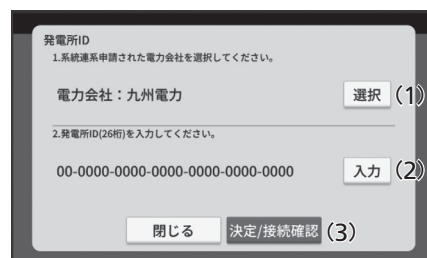
②日付・時刻を変更する

- インターネットに接続している場合
インターネット経由で自動設定されるため、変更不要です。
- インターネットに接続できない場合
日付・時刻を確認してください。ずれている場合は設定してください。

③発電所 ID を設定する／出力制御スケジュールを設定する

- (1) **選択** をタッチし、電力会社を選択します。
- (2) **入力** をタッチし、発電所 ID を入力します。
- (3) **決定/接続確認** をタッチ
→進捗状態画面になり、以下が実行されます。
 - ・発電所 ID の正当性確認
 - ・電力会社サーバーと接続（時計設定）
 - ・更新スケジュール、固定スケジュールの取得

- インターネットに接続している場合
固定スケジュール取得まで「成功」になったことを確認後、**閉じる** をタッチしてください。（ならない場合、下記 b) へ）
- インターネットに接続できない場合
進捗状態画面に **スケジュール設定** ボタンが表示されますのでタッチしてください。
→スケジュール設定画面が表示されます。
モニターにスケジュールファイルを入れた microSD カードを挿入し、**スケジュール設定実行** をタッチしてください。



※スケジュールファイルは microSD カードの ems フォルダの下に保存してください。

スケジュールファイルがないと、設定作業を完了できません。

※出力制御設定 1/2 画面の **スケジュール設定** をタッチすることでも、スケジュール設定画面を表示できます。

※インターネットに接続されていない場合、電力会社のサーバーにアクセスできないため、入力した発電所 ID を照会することができません。電力会社からご案内の「発電所 ID」を確認のうえ、正しく入力してください。


④出力変化時間を変更する

通常は変更不要です。

初期値の 10 分とは異なる値を電力会社から指示された場合のみ設定してください。






※ 5 分～ 10 分の範囲内で設定してください。

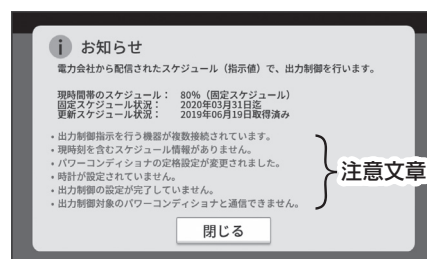
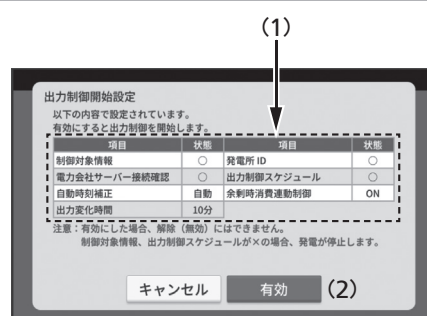
⑤余剰消費連動制御を変更する

- ・ 全量買取契約：必ず「OFF」にしてください。( ボタンが灰色になっている場合は操作不要です。)
- ・ 余剰買取契約：通常は「ON」ですが、本機の他に出力制御指示を行う機器がある場合は、必ず「OFF」にしてください。

(電力検出ユニットを一度全量モードにすると「OFF」となり、その後余剰モードに変更しても設定は「OFF」のままですご注意ください。)

⑥出力制御を開始する

- (1) 各値を確認します。
制御対象情報、発電所 ID、出力制御スケジュールが未設定の場合、 はタッチ不可になります。 をタッチして各設定を再確認してください。
- (2)  をタッチします。
→ 出力制御が有効になります。説明文が「開始済みです」となり、 ボタンがタッチ不可になります。
- (3) 出力制御機能が有効になると表示されるメイン画面の  をタッチすると、右図のようなお知らせ(出力制御)画面が表示されますので、以下の 2 点を確認してください。
 - ・ 固定スケジュール、更新スケジュールが取得できていること。(インターネットに接続していない場合は、固定スケジュールのみ確認してください。)
 - ・ 注意文章(赤字表示)が無いこと。



(注意文章の表示例)

引き続き、動作確認(パワーコンディショナの出力確認)を行ってください。

動作確認を行う

- ・ 発電所 ID 設定を終え、上記の⑥で出力制御を開始すると、パワーコンディショナは一旦停止します。その後、出力変化時間で設定された時間をかけて、出力を出力制御スケジュールの指示値まで上昇させます。(出力変化時間が 10 分の場合、10 分後に指示値になります。) 指示値までの出力変化が確認できれば、設定は完了です。(日射が弱い場合などは、出力が指示値まで上がらないことがあります。)

■ 設定時の注意点

- ・ 契約容量、制御対象容量について
契約容量は、パワーコンディショナの定格値と、パネル容量から自動的に設定されます。
制御対象容量は、通常、契約容量と同じ値が自動的に設定されます。変更する必要はありません。
※ 契約容量が力率変更等で異なる場合には、制御対象容量を手動で設定して下さい。設定された制御対象容量で出力制御を行います。(契約容量の表示は変化しません)

■ ご利用時の注意点 (設定完了後、下記の内容をお客様にご説明ください。)

- ・ 電力検出ユニットやルーターの電源は切らないで下さい。電力検出ユニットがインターネットに接続できなくなると、電力会社のサーバーから最新の出力制御スケジュールを取得できなくなり、発電量が低下したり、パワーコンディショナが停止する場合があります。また、パワーコンディショナは電力検出ユニットとの通信が途絶えると停止します。